

ID
氏名
年齢
科名
病棟

## ESHAP+【BS】Rituximab 療法

週毎 コース予定

疾患名 悪性リンパ腫

主治医 指導医 HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

## スケジュール

		day 1	2	3	4	5	6
リツキシマブ BS	375 mg/ m <sup>2</sup>	↓					
メチルプレドニゾン	500 mg/body		↓	↓	↓	↓	↓
エトポシド	40 mg/m <sup>2</sup>		↓	↓	↓	↓	
シスプラチン	25 mg/m <sup>2</sup>		→	→	→	→	
シタラビン	2000 mg/m <sup>2</sup>						↓

- 【注意】 \* リツキシマブ施行時は体温・脈拍・血圧測定・SpO<sub>2</sub> 測定は up 直前におこなうこと  
 \* 初回投与時など腫瘍量が多い場合、尿量確保のため適宜補液を追加し、キサンチンオキシダーゼ阻害薬内服を考慮する。  
 \* シスプラチンはインフュージョンポンプを使用して4日間持続静注する。遮光すること。  
 \* 治療中は、ステロイド点眼を行う。  
 \* エトポシドは溶解後結晶が析出するため用時 100mg を輸液 250mL 以上で溶解(濃度 0.4mg/mL 以下の濃度になるように)し 30~60 分で点滴静注するのが望ましい。また DEHP フリー点滴セット(フィルターなし)を使用する

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

Day 1

【初回のみ】 \* 初回投与は必ず入院で実施

① イブプロフェン(100mg) 錠 デザレックス(5mg) 錠 内服

☆30 分後より

② 生食 500mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)

③ リツキシマブ BS + 生食 適量 (10 倍希釈)

◎ 輸液ポンプにて 50 mL/時間で点滴静注

\*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用

④ 50 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注

ESHAP+[BS]Rituximab 療法

- ⑤ 100 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 150 mL/時間で点滴静注
- ⑥ 150 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑦ 200 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 250 mL/時間で点滴静注
- ⑧ 250 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑨ 300 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 350 mL/時間で点滴静注
- ⑩ 350 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注

【2回目以降】 第1サイクルにおいて発現した有害事象が Grade 2 以下であった場合

- ① イブプロフェン(100mg) \_\_\_\_\_ 錠 デザレックス(5mg) \_\_\_\_\_ 錠 内服

☆30 分後より

- ② 生食 500mL にて血管確保 \_\_\_\_\_ 維持(20 mL/時間)
- ③ リツキシマブ BS \_\_\_\_\_ + 生食 適量 (10 倍希釈)
  - ◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注
  - \*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用
- ④ 100 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑤ 200 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑥ 300 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注

Day 2 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル(125 mg) 1C 内服

- ① 生食 500mL で血管確保 \_\_\_\_\_ 維持 (20mL/時間)
- ② メチルプレドニゾロン注 500 mg + 生食 100mL \_\_\_\_\_ 点滴静注 30 分
- ③ グラニセトロン注 3mg 1 筒 \_\_\_\_\_ ④の 30 分前 静注
- ④ エトポシド \_\_\_\_\_ + 5%ブドウ糖液 250mL \_\_\_\_\_ 点滴静注 60 分
- ⑤ シスプラチン \_\_\_\_\_ + 生食 適量 (全量 500mL) \_\_\_\_\_ 24 時間持続点滴 (20mL/時間)

Day 3 - 4 アプレピタントカプセル(80 mg) 1C 1×朝

Day 3 - 5

- ① 生食 500mL で血管確保 維持 (20mL/時間)
- ② メチルプレドニゾロン注 500 mg + 生食 100mL 点滴静注 30 分
- ③ グラニセトロン注 3mg 1 筒 ④の 30 分前 静注
- ④ エトポシド + 5%ブドウ糖液 250mL 点滴静注 60 分
- ⑤ シスプラチン + 生食 適量 (全量 500mL) 24 時間持続点滴 (20mL/時間)

Day 6

- ① 生食 500mL で血管確保 維持 (20mL/時間)
- ② メチルプレドニゾロン注 500 mg + 生食 100mL 点滴静注 30 分
- ③ グラニセトロン注 3mg 1 筒 ④の 30 分前 静注
- ④ シタラビン + 生食 350mL 点滴静注 120 分  
\*生食 150mL をバッグから前もって抜いておく

コース	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5	day 6
月日	/	/	/	/	/	/
リツキシマブ BS 開始時間	↓					
メチルプレドニゾロン 開始時間		↓	↓	↓	↓	↓
エトポシド 開始時間		↓	↓	↓	↓	
シスプラチン 開始時間		→	→	→	→	
シタラビン 開始時間						↓
確認						

ESHAP+【BS】Rituximab 療法

コース	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5	day 6
月日	/	/	/	/	/	/
リツキシマブ BS 開始時間	↓					
メチルプレドニゾロン 開始時間		↓	↓	↓	↓	↓
エトポシド 開始時間		↓	↓	↓	↓	
シスプラチン 開始時間		→	→	→	→	
シタラビン 開始時間						↓
確認						

コース	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5	day 6
月日	/	/	/	/	/	/
リツキシマブ BS 開始時間	↓					
メチルプレドニゾロン 開始時間		↓	↓	↓	↓	↓
エトポシド 開始時間		↓	↓	↓	↓	
シスプラチン 開始時間		→	→	→	→	
シタラビン 開始時間						↓
確認						